

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月22日更新

事務事業名		農業委員会運営事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康		所属部	農業委員会	課長名	坂上 範行
	施策	23	計画的な土地利用の推進		所属課	農業委員会	担当者名	竹田 直広
	施策の柱	65	計画的な市街地の形成		所属班	農地班	(内線)	5232
予算科目	会計一般	款 6	項 1	目 1	事業連番 10179	根拠法令 農地法	農業委員会等に関する法律	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	◎定例会(毎月)を開催し、農地法等に基づく申請案件を審議する。農業従事者の高齢化や農業後継者不足など、農業をとりまく環境は厳しくなっている。また、権限委譲により農地法第4条及び第5条の県知事許可分(3,000㎡未満)がH28.10から市農委での許可となった。3,000㎡を超える転用については、毎月20日前後に開催される県農業会議主催の常設審議委員会へ諮問し許可となる。 ◎農業協同組合法等の一部を改正する等の法律及び農業委員会等に関する法律が一部改正に伴い、農業委員の選出が、公選制が廃止から市長の選任制に改正され議会の同意によることになった。また、農業委員のほか、新たに農地利用最適化推進委員が新設された。
【業務の流れ】	借り手からの相談、権利関係の確認、申請書の受付、現地調査、議案書作成・配付、農業委員会の開催、議事録作成、意見書の作成、県農業会議主催の常設審議委員会への諮問
【主な予算費目】	委員報酬・給料・職員手当等・共済費・旅費・交際費・需用費・役務費・負担金補助金及び交付金
【意見や要望】	なし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	毎月定例会を開催し、農地法・農業経営基盤強化促進法に基づく許可申請案件等について、議案審議を行った。 ・農地法第3条(耕作目的での農地の権利移転)許可 27件(12.66ha) ・農地法第4条・第5条(農地転用)許可 66件(7.95ha) ・農地転用4条・第5条(農地転用)届出 23件(3.27ha) ・農業経営基盤強化促進法による利用権設定 295件(123.10ha)	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 毎月定例会を開催し、農地法に係る各申請案件について審議し、適切に処理する。令和3年度末で委員の任期が満了を迎えるため、委員選任に向け準備を行っていく。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回 ア: 総会開催数	予算の主な増減の理由 農業委員1名減(一身上の都合による辞任)に伴う報酬、費用弁償の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 農地	(単位) ㎡ ア: 農地面積	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 優良農地を確保でき、計画的な土地利用の推進が図れる。	(単位) 件 ア: 許可件数(農地法第3条) イ: 許可件数(農地法第4・5条)	
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠 毎月の総会で申請された案件を適正に審議することにより優良農地が確保できる。許可された案件が適確に実施されることにより、計画的な土地利用の推進が図れるため。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	6年度 見込	
① 活動指標	ア	回	12	13	12	12	12	13	12	12	
	イ										
② 対象指標	ア	㎡	22,023,151	21,841,019	21,800,000	21,770,110	21,750,000	21,700,000	21,650,000	21,600,000	
	イ										
③ 成果指標	ア	件	48	26	30	27	30	30	30	30	
	イ	件	47	37	40	66	40	40	40	40	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円	3,485	760	587	592	853	888	700	
		地方債	千円								
		その他	千円	119	59	90	76	90	93	90	
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	5,576	9,778	9,439	8,459	8,620	8,744	9,000	
		(A) 事業費計	千円	9,180	10,597	10,116	9,127	9,563	9,725	9,790	
		(A)のうち指定経費	千円	6,999	3,758	3,755	3,649	3,490	7,054	7,054	
	(A)のうち時間外、特勤		千円	58	85	81	76	74	74	74	
		正規職員従事人数	人	4	4	4	4	4	4	4	
人件費	延べ業務時間	時間	5,322	4,572	4,500	4,861	4,500	4,500	4,500		
	(B)人件費計	千円	20,979	18,118	17,928	19,166	17,928	17,928	17,928		
トータルコスト(A)+(B)		千円	30,159	28,715	28,044	28,293	27,491	27,653	27,718		

事務事業名	農業委員会運営事業	所属部	農業委員会	所属課	農業委員会
-------	-----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 農業委員会を毎月開催し、適正に審議し、承認の上、許可された。
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 農業委員会を毎月開催し、議案について、適正に審議する。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 農業委員会に関する法律より実施する事業であり、向上の余地は無い。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 農業委員会に関する法律に基づくものであるため類似事業はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 委員の報酬が主なものであり、委員会の活動には必要である。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 農業委員会に関する法律に基づくものであり、削減の余地は無く、個人情報も含まれるので外部委託はできない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市全体の土地利用には不可欠で公平公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 農業委員会に関する法律に基づくものであるため他に移行できない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

農業委員会を毎月開催し、議案について、適正に審議した。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					